

入札参加者 各位

新潟市水道局
総務部技術管理室

配水管等布設工事の土工における 仮置場での積込計上について（通知）

配水管等布設工事において、このたび、仮置場での積込を計上することとしました。また、仮置場や土場での作業を考慮し、運搬に関する機械規格を変更しましたので通知します。

つきましては、下記のとおり取り扱いますので、積算時には留意いただきますようお願いいたします。

1. 設計書への明示方法

「発生土の仮置場から処分場への運搬」または「埋戻材の仮置場から現場への運搬」があり、仮置場での積込を計上する場合、設計書の明細表において、規格欄に「積込有」と明示する（下に示す設計書イメージを参照）。

名 称	規 格	単位
機械埋戻工(山積0.13m3排ガス2次)	山砂 仮置場から現場 運搬距離4km 積込有	m3

2. 「積込有」の場合の積算条件

仮置場での積込は、以下の条件により積算し、埋戻工もしくは発生土処分工と併せて計上する（別工種として計上はしない）。

歩掛：新潟市土木積算基準－Ⅱ編共通工－第1章土工－積込（ルーズ）

条件：土質－土砂、作業内容－土量 50,000m3 未満

数量：埋戻に必要な地山数量を計上する。ただし、改良土等、ほぐし状態の単価については、ほぐし状態の数量を計上する（平成 24 年 11 月 1 日付「土工工事における土量変化率についてのおしらせ」を参照）。

例 1（山砂）－埋戻体積が 1 のとき、 $C=0.9$ ならば、積込数量は $1/0.9=1.11$ を計上

例 2（改良土）－埋戻体積が 1 のとき、積込数量は運搬数量と同じ 1.33 を計上

3. 運搬工のサイクルタイム算出における機械規格の変更

施工条件総括表のⅢ. 設計条件関係に明示するとおり、山砂の土場における積込機械、発生土の仮置場における積込機械規格を変更する。

明示項目	明示事項	設計条件等
① 埋め戻し材関係	① 山砂	ア○土場場所 () イ○運搬距離 土場から仮置場まで (D1D区域内 km) ・ 仮置場から現場まで (D1D区域内 km) ウ○運搬機械 土場から仮置場まで (10t車・ BH山積0.8m) ・ 仮置場から現場まで (2t車・BH山積 m)
	② 山砂	ア 土場場所 () イ 運搬距離 土場から施工現場まで (D1D区域内 km) ウ 運搬機械 土場から施工現場まで (t車・BH山積 m)
	③ その他(改良土)	ア 建設副産物に関する特記仕様書による。
② 発生土	① 発生土(処分場)	ア○運搬場所 (阿賀野市上江端前) イ○運搬距離 施工現場から仮置場まで (D1D区域内 km) ・ 仮置場から処分場まで (D1D区域内 km) ウ○運搬機械 施工現場から仮置場まで (2t車・BH山積 m) ・ 仮置場から処分場まで (10t車・ BH山積0.8m)

4. 本通知の適用時期・適用対象

令和 6 年 12 月単価以降を適用した配水管等布設工事